

烏丸線ホームの列車案内表示器の更新及び改札階への新設について

烏丸線各駅のホームに設置している列車案内表示器（列車の行先や駅への接近状況などをお知らせする機器）については、設置から20年以上が経過し老朽化が進む中、補充部品が入手できなくなるなど、維持管理が難しくなっていることから、今年度から順次更新しますので御報告します。

この更新の機会を捉え、より見やすく、分かりやすい案内表示へ刷新するとともに、聴覚に障害のあるお客様等からの御要望にお応えし、東西線と同様、改札口付近にも列車案内表示器を新設します。これにより、ホームに加え改札口付近でも、新たに列車の発車時刻や文字による運行情報の発信が可能となり、利便性の向上とともに、災害時等における情報発信の強化を図ります。

新型コロナウイルス感染症の影響により、交通局の経営環境は依然として厳しい状況が続いておりますが、安全性向上の取組については、今後ともしっかりと行い、お客様に安全・安心に地下鉄を御利用いただけるよう努めてまいります。

1 烏丸線ホームの列車案内表示器の更新

設置から20年以上経過し老朽化が進む烏丸線各駅のホーム階に設置されている列車案内表示器について、表示内容をより見やすく、分かりやすい案内表示に変更します。

※北山駅は、視認性を考慮しながら配置を見直すことにより、現状の6台から2台削減し、残りの4台を更新

※四条駅は、更新の機会を捉え、現在、表示器が死角となって見えない北階段下にも1台設置し、4台から5台に増設

【現行】



- ・ 3色LED方式
- ・ 2か国語（日・英）表示
- ・ 先発列車のみ表示
- ・ 下段には、列車接近時には、列車の現在位置を表示、列車接近時以外には運行情報などのお知らせを表示



【更新後のイメージ】



- ・ フルカラー液晶方式
- ・ 4か国語（日・英・中・韓）表示
[]…4か国語表示する箇所
- ・ 先発列車に加えて次発列車も表示
- ・ 発車時刻、駅ナンバリングを表示
- ・ 下段には、列車接近時には、列車の現在位置を表示、列車接近時以外には運行情報などのお知らせを表示



（災害等発生時）



災害時等の運行情報をお知らせします。

2 改札口付近への列車案内表示器の新設

聴覚に障害のあるお客様等からの御要望にお応えし、東西線と同様、改札口付近に列車案内表示器を新設し、お客様の利便性の向上を図るとともに、災害時等発生時には、文字による情報発信を行い、安全性の向上を図ります。

※近鉄との共同使用駅である竹田駅を除きます。

【新たに設置する列車案内表示器のイメージ】

(通常時)

【表示内容】

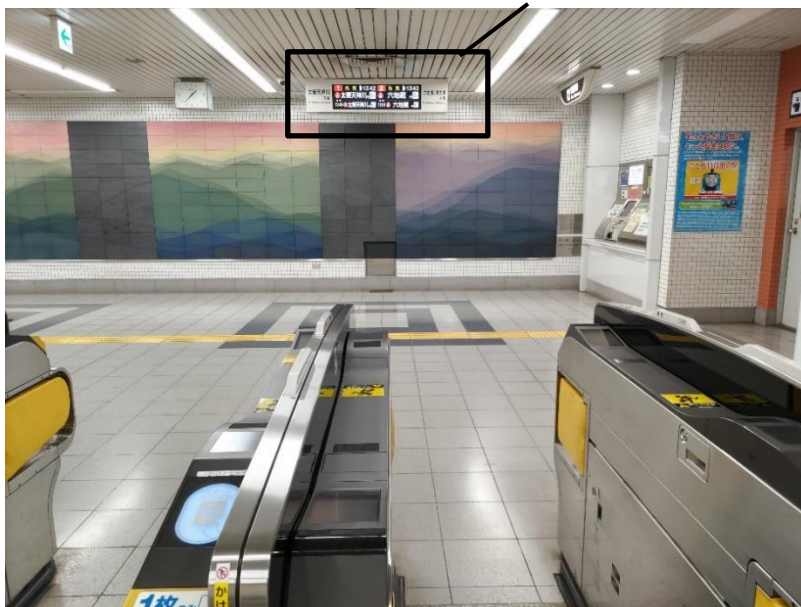
- ・フルカラー液晶方式
- ・4か国語（日・英・中・韓）表示
- ・先発列車及び次発列車を表示
- ・発車時刻、駅ナンバリングを表示
- ・災害時等には、「次発列車表示部分」に運行情報を表示



(災害等発生時)

改札口においても、災害時等の運行情報をお知らせします。

(参考) 東西線の改札口に設置している列車案内表示器



3 供用開始時期

令和4年11月初旬に九条駅で供用を開始し、以降、烏丸線各駅で令和6年3月までに順次供用を開始します。

【今後の更新予定】

- 令和4年度：7駅
(烏丸御池駅、四条駅、五条駅、京都駅、九条駅、十条駅、くいな橋駅)
- 令和5年度：8駅
(国際会館駅、松ヶ崎駅、北山駅、北大路駅、鞍馬口駅、今出川駅、丸太町駅、竹田駅)